



ICER 2021

九州大学附属図書館付設教材開発センター年報

目次

はじめに	03
組織図	04
部門紹介	05
メンバー	06
研究紹介	08
プロジェクト紹介	20
MOOC 大規模公開オンライン講座	21
代表的研究者紹介ビデオ制作	23
文学部日本史学 宮中儀礼を対象とした教材開発	24
放射線治療のためのセットアップトレーニング支援システムの開発	25
歯科治療 歯学部歯学科目を対象とした教材開発	26
その他 教材開発の取り組み	27
活動紹介	28
講義動画等の撮影・編集・公開	29
FD講習会開催	36
教材開発支援機材	37
学会・イベント等	38
刊行物	42

はじめに

教材開発センター長 岡田義広



2021年度は2011年4月に教材開発センターが設置されて11年目の年度となります。2014年度まで4年間センター長としてご尽力いただきました藤村 直美先生からセンター長を引き継ぎ早いもので7年目の年度となりました。教員は、2018年度に着任されました大井京准教授、芳賀瑛助教、2017年度に着任されました石偉助教と私の、教授1、准教授1、助教2の体制です。また、テクニカルスタッフにつきましては、2019年度に着任されました竹原憲一郎さんと木佐貫浩司さん、今年度着任されました山崎千春さんの合計3名の体制です。事務につきましては、2018年度着任されました山内聡子さんに事務補佐員として支援をいただいております。協力教員につきましては、前年度のすべての協力教員の皆さまに引き続きご就任いただきました。このような体制で本センターの業務を遂行して参りました。

教材開発センターの主な業務は、講義ビデオの撮影・編集・公開、MOOC (Massive Open Online Course) の制作、本学代表的研究者紹介ビデオ(旧森の映画館(動画版「先生の森」) 現九大百家)の制作、ICTを活用した電子副教材の開発およびその支援、著作権等電子教材の開発に係る各種講習会の実施です。昨年度はコロナ禍で、緊急事態宣言が発出された4月は外出自粛のため授業が行われず、緊急事態宣言が解除された5月から三密を避けるためオンライン授業のみの実施となりました。各種講習会はオンラインで行われることが多く、ライブ配信の支援を行う機会が多くありました。また、例年8月に集中するオープンキャンパスイベントもオンラインでの開催となり、各部局から学部・学科等紹介ビデオ制作の依頼が数多くありました。残念ながらコロナの状況は好転することがなく、今年度も各種イベントや講義のライブ配信の要望が数多くありました。8年目となるMOOC制作では、「海洋プラス

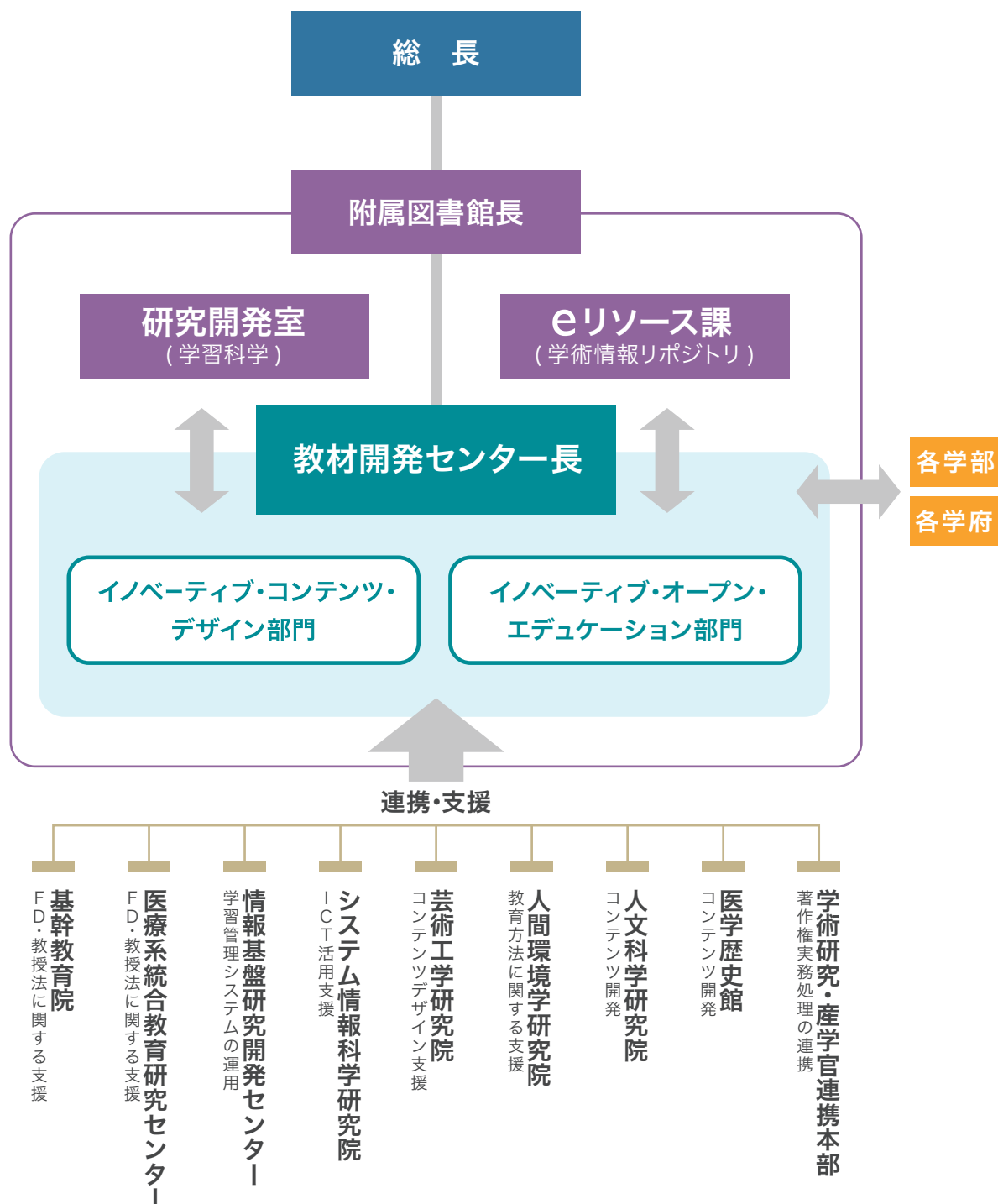
チック汚染」(応用力学研究所・磯辺篤彦教授)を2021年8月27日～9月24日にJMOOCから開講しました。受講者数は1,080名で、うち修了者数は446名で修了率は約41%というすばらしい結果となりました。また、6年目となる本学代表的研究者紹介ビデオの制作は、毎月2～3件の公開を目標に実施して参りましたが、一昨年度後期から第二期の取組みを開始し、その年度末にはすでに多くの代表的研究者の撮影が終了しております。昨年度と今年度は編集に注力し広報室と企画しながら順次公開して参りました。さらに、ICT活用電子副教材の開発では、前年度に引き続き日本史学「宮中儀礼(除目)」の対話型ウェブ教材の開発、放射線治療装置操作トレーニング教材の開発等を継続実施しました。一昨年度開始した決断科学大学院プログラム学生・教員との協働による環境保全行動学習理解のためのゲーム教材の開発については、昨年度完成し日本語・英語のウェブ版を開発し公開しました。今年度は、国立台湾師範大学の科学教育センターとの連携活動として、中国語(繁体)版の開発を行いました。さらに、細菌学を学ぶゲーム教材「サイキンハザード」の中国語(繁体)版の開発も進めました。

令和2年度第3次補正予算による「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」に採択された九州大学の事業の取り纏めを本センターが中心となり行い、機材の導入等を実施しました。

一昨年度から「電子教材に係るニーズ調査」を定期的実施しています。学内の先生方から電子教材の開発に係るご要望をお聞きし、本センターで対応可能なものについてご支援させていただいております。今後も、学内の各種センター・部局等との連携を深め、学外の動向等も調査しながら、本学の学習環境の向上を目指して活動してまいりますので、引き続きご理解ご協力を賜れましたら幸いです。

組織図

ICER 九州大学附属図書館付設教材開発センター Innovation Center for Educational Resource

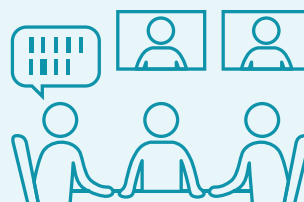


部門紹介

イノベティブ・オープン・エデュケーション部門

知の公共化による自律的な学習者を養成する教育方法と電子教材の開発

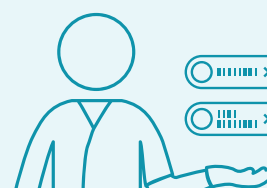
- 講義等ビデオ教材、代表的研究者紹介ビデオ、MOOCの制作
- インストラクショナルデザインに基づく教育方法、電子教材の開発
- 多彩なチャンネルによるビデオ等教材の公開
OCW、YouTube、iTunesPodcast、QIR、研究情報システムなど
- 著作権に関する電子教材開発者向け講習会等の開催



イノベティブ・コンテンツ・デザイン部門

最新ICTを活用した魅力ある電子教材の提供と開発支援

- 対話型3次元マルチメディアや競争原理(ゲーム性)の活用
- スマートデバイスやデジタル放送等の新技術に対応する教材の開発
- コンテンツの再利用と再編集を可能とする基盤技術の研究開発
- 高大連携による対話型電子教材の開発とその支援



メンバー

専任教員

教授	岡田 義広	センター長 / システム情報科学府担当
准教授	大井 京	
助教	芳賀 瑛	
	石 偉	

協力教員

協力教員	三木 洋一郎	基幹教育院 教授
	築山 能大	歯学研究院 教授
	金 大雄	芸術工学研究院 教授
	松隈 浩之	芸術工学研究院 准教授
	池田 大輔	システム情報科学研究院 准教授
	麻生 典	芸術工学研究院 准教授
	菊川 誠	医学研究院 講師

運営委員

委員長	岡田 義広	教材開発センター長
委員	久保 智之	附属図書館長
	大井 京	教材開発センター 准教授
	三木 洋一郎	協力教員 / 基幹教育院 教授
	後藤 成雅	学務部長
	瓜生 照久	附属図書館事務部長



研究紹介

活動概要

「3次元グラフィックス応用ソフトウェアに関する研究」

ソフトウェア部品の再利用性を高め、アプリケーションソフトウェアの開発コストを下げるためには、どのようなコンポーネントをどのようなフレームワークで結びつけばよいかというソフトウェアアーキテクチャーの研究を行っています。特に3次元CGアプリケーション開発支援のためのソフトウェアアーキテクチャーの研究を行っています。また、専門の知識のない人にも使える人にやさしいインタフェースをもつ計算機をつくりたいと考えています。ソフトウェアアーキテクチャーの側面から研究・開発を行っています。さらに、インターネット

の普及により、時間や場所に制限されることなく、種々の情報を容易にやり取りできるようになりました。計算機により支援される種々の知的作業を複数の人で協調して行える環境をつくりたいと考えています。最近では、ビデオゲームの開発支援環境やデジタルTVのデータ放送コンテンツ開発、教育用コンテンツ開発と学習者ログデータ可視化、および博物館におけるデータ提示技術やVR(Virtual Reality)/AR(Augmented Reality)の応用システムに関する研究開発を行っています。

theme

3次元グラフィックス応用ソフトウェアに関する研究

keyword

ソフトウェア部品化, 分散システム, ヒューマンインタフェース, コンピュータアニメーション, 情報可視化

活動概要

「ICT 教育・学習と言語・非言語コミュニケーションの認知メカニズムに関する研究」

ICT(Information and Communication Technology) を利用した教育を対象として、教材と教育技術の開発、効果検証、および改善という実践と、その認知メカニズムの解明という基礎研究の両側面について、脳活動測定を含めた実験心理学の手法と、学習ログの分析等のラーニング・アナリティクスを活用した研究を行っています。最近では、大規模な公開オンライン講座である MOOC(Massive

Open Online Course) における講義動画の学習に関する認知メカニズムと教材改善の研究を行っています。また、言語・非言語コミュニケーションの認知メカニズムについても、二言語併用やジェスチャーの機能などに注目して研究を続けています。近年では特に、第二言語の運用と学習においてジェスチャーが果たす機能とその神経基盤に関する研究を行っています。

theme

学習ログと脳活動分析に基づく効果的な学習フィードバック方法の開発
ジェスチャーによる発話の促進効果とその神経機構
日本語と中国語の二言語併用者における言語間の干渉を低減する脳基盤の解明

keyword

ラーニング・アナリティクス, 教育・学習における ICT 活用, ジェスチャー, 二言語併用, 神経基盤

活動概要

「センシング技術を用いた学習『過程』の定量化、及び AI による学習行動の解析」

先端のセンシングデバイスを活用し、学習者の生体情報や多様な学習ログを基に学習の過程における行動の分析、および結果を蓄積、フィードバックする学習支援システムの開発研究を行っています。「アクティブラーニング」をはじめとする新しい教育手法の効果の検証においては、成果物などのアウトプットだけではなく、学習過程における学習者の内面の変化を定量的、かつ自動的に評価することが重要です。学習過程を評価する有効なツールとし

てセンシング、AI(機械学習)、に着目しており、評価の指標となる特徴量の抽出や、自動評価システムを開発することで、次世代の教育環境の構築に貢献したいと考えています。

近年では特に、機械学習をはじめとする AI による学習の評価と、実際の教員による評価との差異について関心を持っています。また、VR を活用した教材開発、学習の可視化についても研究を行っています。

theme

視線情報と機体操作ログに基づく VR フライトシミュレーション評価システムの開発

360 度カメラを使用したグループワーク評価支援システムの開発

生体情報を活用した技能習熟支援システムの開発

keyword

学習過程の解析, AI による学習評価, 生体情報計測, ラーニング・アナリティクス

活動概要

「ICT 技術を用い電子教材の開発とユーザの学習活動の分析に関する研究」

ユーザの興味を向上すると教育コンテンツを理解しやすくするために、ICT (Information and Communication Technology) 技術を用い、電子教材の開発と評価に関する研究を行っています。主に、Linked Dataを活用し、2Dと3Dグラフィック技術と360度カメラなど先端デバイスを用いたVR (Virtual Reality) とAR (Augmented Reality) のウェブ教材の開発を進んでいます。共に、電子

教材の開発効率を向上するために、新たな電子教材開発フレームワークも提案と評価に関する研究も行っています。さらに、作成した教材を使用される時に、ユーザの学習活動データを収集し、ディープラーニング技術で可視化分析します。分析結果に基づき、電子教材を改良する研究も行っています。ほかに、学習効果を検証するための新たなクイズ生成できるフレームワークの提案と評価も行っています。

theme

ICT 技術を用い電子教材の開発とユーザの学習活動の分析に関する研究

keyword

E-learning, ラーニング・アナリティクス, ヒューマンインタフェース, コンピュータアニメーション, 情報可視化

三木 洋一郎

基幹教育院・教授

活動概要

PBL (Problem-/Project-Based Learning) や TBL (Team-Based Learning) などのアクティブ・ラーニングの手法を応用した、より効果的な教育方略の開発と、信頼性のあるアウトカム評価法の開発に取り組んでいます。また、これらに基づいて実際の授業科目を設計・実践しながら、改善を試み

ています。特に、現在、共創学部先生方と協力して「協働科目」を中心に据えた"共創的課題解決力を育成する教育モデル"の開発に取り組んでいます。基幹教育院・次世代型大学教育開発センターのメンバーとして、ファカルティ・ディベロップメントの企画開発と実践を行っています。

theme

多文化的・学際的協働教育の教育方法論の構築

keyword

協働学習, 多文化的, 学際的
2020.04 ~ 2024.03.

theme

共創的課題解決力を育成する教育モデルの開発と、それに基づく優れた教育実践の蓄積と活用

keyword

協働学習, 課題解決力, 教育モデル
2019.04 ~ 2022.03.

theme

課題探究・解決型協同学習プログラムの開発

keyword

協働学習, チーム基盤型学習法, TBL, PBL, ICT
2017.04 ~ 2021.03.

theme

チーム基盤型学習法のアクティブ・ラーナー育成に対する効果検証

keyword

チーム基盤型学習法, TBL, アクティブ・ラーニング, ピア評価
2016.04 ~ 2019.03.

theme

体系的なアウトカムベース教育プログラムの開発

keyword

アクティブ・ラーニング, チーム基盤型学習法, TBL, ICT
2013.01 ~ 2017.12.

活動概要

1987年に九州大学歯学部卒業以来、補綴歯科、口腔顔面痛・顎関節症ほかの歯科臨床活動に従事してきました。これまでに、日本補綴歯科学会、国際疼痛学会（IASP）のOrofacial Pain Special Interest Group（OFP SIG）、International RDC/TMD Consortium Network（Secretary、2012年9月～2015年3月）等の活動、日本顎関節学会の病態分類委員会等に参画し、国内外において補綴歯科治療、顎関節症・口腔顔面痛に関する診療ガイドライン策定等にも貢献してきました。2017年4月、九州大学大学院歯学研究院歯科医学教育学分野に異動し、歯学部における卒前

教育において、課題解決型学習（Problem based learning, PBL）やチーム基盤学習（Team based learning, TBL）を駆使した統合型授業を積極的に展開しています。また、日本歯科医学教育学会の国際化推進委員会委員として、歯学教育の国際化、標準化に取り組んでいます。現在、日本口腔顔面痛学会が国際疼痛学会（IASP）の支援を受け、IASP教育システム開発プロジェクトチームの一員として、“Construction of a Learning Management System for Orofacial Pain”のテーマで、eラーニングを軸とした教育システムの開発に参画しています。

theme

Construction of a Learning Management System for Orofacial Pain

keyword

e-learning, virtual patient, diagnostic skills, learning management system
2019.10～2022.05.

theme

補綴治療による咀嚼機能の改善を科学的に測る：咀嚼側に着目した咀嚼機能の包括的解析

keyword

咀嚼, 補綴治療, 咀嚼側, 咀嚼機能
2016.04～2022.03.

theme

口腔顔面痛の評価・管理における身体心理社会モデルの適用と有用性へのチャレンジ

keyword

口腔顔面痛, 心理社会的因子, 身体心理社会モデル
2016.06～2021.03.

theme

顎関節症およびブラキシズムに対するスプリント治療のランダム化比較試験（RCT）

keyword

顎関節症, ブラキシズム, スプリント治療, ランダム化比較試験, RCT
2009.04～2016.03.

活動概要

デジタルコンテンツ制作の分野は、CG、映像、WEB、デジタルアーカイブなど、複合的な表現領域であるため、幅広い分野に精通することが求められます。コンテンツデザインラボでは、多彩なデジタルコンテンツの生成や表現手法、及びその問題点

を探究してデジタルメディア表現の可能性を追求しています。また、それだけでなく、現在ある社会的なニーズを的確に捉え、それを満たすことができる包括的なデジタルコンテンツの設計を実践していくことを研究の中心に据えています。

theme

全周スクリーンを用いた新たな体感型映像コンテンツの提案

keyword

360度、実写映像、パノラマスクリーン

theme

歴史系博物館におけるゲーム性を取り入れた参加型展示支援システム

keyword

ミュージアムコンテンツデザイン

theme

ミュージアムシアター子ども視聴用における S3DCG の安全性を考慮した映像コンテンツ制作に関する研究

keyword

立体映像

theme

特別支援教育におけるデジタルコンテンツデザイン

keyword

特別支援教育、デジタルコンテンツ

theme

デジタルアーカイブを基盤とした世界遺産ガイドシステムの開発

keyword

デジタルアーカイブ、世界遺産

theme

シミュレーション映像を用いた新たな防災教育コンテンツの開発

keyword

シミュレーション、防災教育コンテンツ

活動概要

「リハビリ・ヘルスケアを目的としたシリアスゲームデザイン研究」

社会問題の解決を目的に据えたデジタルゲームである、シリアスゲームに関する研究、制作を行っています。近年は主なテーマを医療・健康としており、高齢者のリハビリテーションや、発達障がい児の自立活動を支援するゲームについて、現場の医療スタッフや小中学校の先生と共同で制作、検証活動を続けています。また 2020 年から九州大学にて起立 - 着席運動支援 iPhone アプリ『リハビリウム起

立の森』の配信を開始しました。

その他、デジタルコンテンツの構成要素である映像、アニメーションも活動領域としており、主催する国際アートコンペティション「アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」をとおして、発表の場の創出、クリエイター育成をおこない、コンテンツ分野のさらなる発展に寄与しています。

theme

シリアスゲームデザインに関する研究 (SGP: シリアスゲームプロジェクト)

keyword

シリアスゲーム, ゲーミフィケーション, リハビリ, ヘルスケア, 教育
2008~2020

い け だ だ い す け 池田 大輔

システム情報科学研究院・准教授

活動概要

研究活動として、データの利活用を促進するという観点から、大きくわけて **1. 様々なデータを解析して利活用を促進する、2. データの共有や保存、解析しやすいデータベースの基盤を構築する**、の2つの研究を行っています。最近流行のサービスで例えば、Twitter のようなサービスに必要な機能を検証したり、実際にシステム構築を行ったりするのが後者で、Twitter でのつぶやきや follower の関係を解析し、有用な知識を抽出するのが前者です。前者の研究で、主に対象としているデータは、Web 上のテキストデータ、時系列データ（主に地球磁場に関するデータ）、サービスの利用ログ、ソーシャルグラフなどです。後者の研究は、主に、SNS をベースにした情報共有システムやその基盤技術（検索やデータベース）の構築、認証や認可に

関する理論的研究、（学術情報という観点から）機関リポジトリや電子図書館構築に関する研究を行っています。教育活動として、大学院システム情報科学府、理学部物理学科情報理学コース、工学部電気情報工学科の担当をしています。特に、人数の少ない情報理学コースでは、トランプを使ったアルゴリズムに関する講義（物理学科コアセミナー）を始め、一方向ではなく、学生さんが実際に手を動かし、体感できるような授業を目指しています。例えば、「データ科学」では扇風機とストロボを使った回転数の測定の実習を通して、情報理論で重要なサンプリング定理を学びます。「データベース・情報検索」では、スキーマの設計や検索アルゴリズムのアイデアを出して、自分たちで議論します。

theme

学術情報流通基盤としてのデータリポジトリに関する研究

keyword

データリポジトリ、機関リポジトリ、オープンサイエンス、オープンデータ
2013.01.

theme

データ科学的手法による科学的知見の発見

keyword

科学データ、機械学習、時系列データ
2010.01.

theme

Web マイニング

keyword

半構造化データ、ブログ、マイクロブログ、コミュニティ
1999.01.

theme

機関リポジトリに関する研究

keyword

機関リポジトリ、学術コンテンツ流通、教育研究支援基盤
2007.04.

theme

例外文字列発見に関する研究

keyword

例外パターン、スパム検出、ゲノム配列
2007.04.

theme

認証認可システムに関する研究

keyword

認証、認可、プライバシー保護、IC カード、導入コスト
2008.04 ~ 2011.03.

theme

電子図書館に関する研究

keyword

電子図書館、自動認識技術、RFID、利用者カード、プライバシー保護
2005.05 ~ 2008.03.

theme

文字列上の頻出パターンマイニング

keyword

文字列、部分文字列増幅法、ベキ分布、ジップの法則、スパム検出
2001.03 ~ 2013.01.

活動概要

知的財産法を研究しています。現在までの主たるテーマは先使用権制度でしたが、現在は知的財産と占有に興味を持って研究しています。

また、デザイン保護法制の国際的調和の研究にも取り組んでいます。

theme

知的財産法

keyword

知的財産 先使用権 占有 デザイン 国際的調和
2014.04 ~ 2025.03.

活動概要

指導医養成、医療コミュニケーション教育、医学教育研究（指導医評価研究）、臨床推論教育、身体

診察教育、医学教育マネジメント

theme

EPAを基盤とした若手指導医養成プログラム開発研究
2017.04～2021.03, 代表者：菊川誠, 九州大学.
優れた臨床指導医の形成プロセス解明に関する探索的研究

keyword

指導医, 教育, 研修医, ファカルティーデベロップメント
2015.04～2017.03.

theme

初期臨床研修医の指導医評価表記入における評価プロセスに関する研究

keyword

評価プロセス, 指導医評価, 臨床指導医, 研修医
2014.04～2016.03.

theme

臨床指導医評価表(案)の信頼性及び構成概念妥当性の検証に関する研究

keyword

指導医評価, 日本, 信頼性, 構成概念妥当性
2013.06～2016.03.

theme

指導医評価表作成に関する研究

keyword

指導医, 評価, 研修医, Modified Delphi, face validity, 信頼性
2010.02～2013.02.

theme

優れた指導医の研修医への影響に関する研究

keyword

指導医, 研修医, 影響
2009.04～2012.03.

theme

良き臨床指導医の特徴に関する研究

keyword

指導医, 教育, 研修医, ファカルティーデベロップメント
2009.04～2012.03.

プロジェクト紹介

MOOC

大規模公開オンライン講座

教材開発センターでは、平成26年度よりMOOC (Massive Open Online Courses 大規模公開オンライン講座)の制作と開講の取り組みを開始し、本年度までに再開講の講座を含め9講座を開講しています。

教材開発センターで開講したMOOC講座一覧

2014	溝口孝司 先生 / ClaireSmith 先生 比較社会文化研究院・教授		Global Social Archaeology グローバル社会考古学
2015	岡村耕二 先生 サイバーセキュリティセンター長・教授		個人と組織のための最先端 サイバーセキュリティ入門
	溝口孝司 先生 / ClaireSmith 先生 比較社会文化研究院・教授		Global Social Archaeology: expanded edition グローバル社会考古学：増補版
2016	都甲潔 先生 味覚・嗅覚センサ研究開発センター長・主幹教授		味と匂いの科学技術
2017	岡村耕二 先生 サイバーセキュリティセンター長・教授		個人と組織のための最先端 サイバーセキュリティ入門 [再開講]
2018	丸山宗利 先生 総合研究博物館・准教授		昆虫学入門 - 多様性を探る - Exploring Insect Biodiversity
2019	三谷泰浩 先生 工学研究院附属アジア防災研究センター長・教授		豪雨災害とその対策 - 平成29年7月九州北部豪雨災害を例に -
2020	竹村俊彦 先生 九州大学応用力学研究所・主幹教授		気候変動と大気汚染の入門
2021	磯辺篤彦 先生 九州大学応用力学研究所・主幹教授		海洋プラスチック汚染

本年度に開講した「海洋プラスチック汚染」は、教材開発センターが制作したMOOC講座の第8弾となります。



「海洋プラスチック汚染」

概要

講師	磯辺 篤彦 九州大学応用力学研究所・主幹教授
プラットフォーム	Open Learning, Japan JMOOC公認プラットフォーム
開講期間	2021年8月27日(金)～9月24日(金)

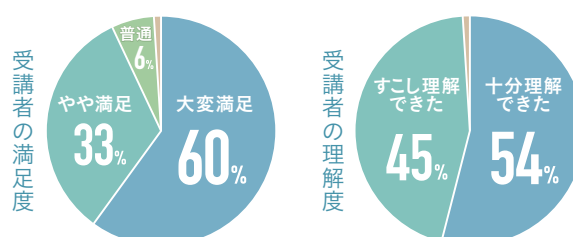
教材開発センターが制作した第8弾MOOC講座「海洋プラスチック汚染」は、九州大学応用力学研究所大気海洋環境研究センターの磯辺篤彦主幹教授が講義をご担当になり、2021年8月27日～9月24日にわたりJMOOCにおいて開講しました。

本講座の目標は、大型のプラスチックごみやマイクロプラスチックによる海洋汚染の現状や、生態系を含む海洋環境への影響、将来の見通し、そして問題回避のための方策を、今後の各自の活動に活かせるようになることにありました。

結果

受講者数と修了者数についてですが、受講者数は、1,080名に達し、九州大学で開講したMOOC講座のうち歴代2位となる値を示しました。うち修了者数は446名となっており、修了率は、約41%という、一般的なMOOCでの10%以下という修了率(e.g., Alraimi et al., 2015)と比較して高い値を示しています。また、受講後のアンケートでは、本講座について「大変満足(60%)」と「やや満足(33%)」を合わせて93%の方に「満足した」と評価していただきました。

本講座の学習テーマに関する理解度についても「十分に理解できた」と回答された方が過半数を占め(54%)、「少し理解できた」(45%)と合わせて、99%に達しています。



代表的研究者 紹介ビデオ制作

■ 本学の研究レベルの高さを広く国内外にアピールするための研究者紹介ビデオの撮影・編集・公開に取り組んでいます。

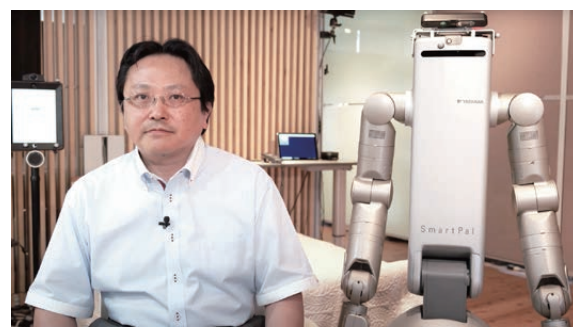


活動概要

教材開発センター所有のスタジオと、映像教材制作のノウハウを活かし、各部署から推薦いただいた本学を代表する先生方の研究内容とその魅力をわかりやすく伝えるビデオを制作しています。ビデオは九州大学公式YouTubeのほか、特設サイト「先生の森森の映画館」(第一期)と「九大百家」(第二期)で公開しています。また、日本語・英語字幕を付け、九州大学の研究レベルの高さを世界に広くアピールします。

2021 年度の取り組み

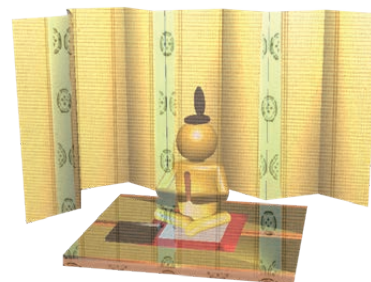
昨年度から新たに各部署から推薦いただいた先生方のビデオ制作(第二期)を開始しました。ほとんどの先生方の撮影を昨年度末までに終了しており、今年度は編集に注力し広報室と連携して順次公開して参りました。



文学部日本史学

宮中儀礼を対象とした教材開発

2014年度から、人文科学研究院 坂上康俊教授の研究室メンバーと協働で日本史学(宮中儀礼)に関する副教材の開発を実施しています。

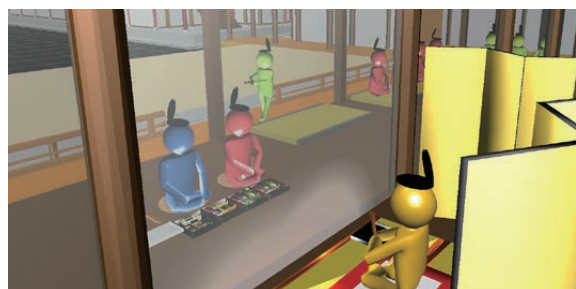


活動組織

坂上 康俊	九州大学名誉 教授
山下 洋平	人文科学研究院 専門研究員
竹井 良介	人文科学府 OB
岡田 義広	教材開発センター長
石 偉	教材開発センター 助教

活動概要

宮中の儀式の様子を紙の媒体だけで学習するのではなく、3次元CGアニメーションや3Dプリンターで出力された建物のモデルを見ながら学習することで、学習内容をより深く理解でき、学習対象に興味を湧かせることができると考えています。3次元CGアニメーションで表現するために、種々の故実書や論文等から情報を収集し内容の精査を行いながら、その時代の建物の形状モデル作成を行う必要があります。登場人物の動線や振る舞いについてもデータ作成を行う必要があります。当該の教材は、Webコンテンツとして開発し、Web上で順次公開していきます。



2021年度の取り組み

2014年度～2016年度前半は平安時代の「官奏」とよばれる宮中儀礼に関する教材開発を実施し、2016年度後半からは、「除目」とよばれる諸官を任命する3日間に渡る宮中儀礼の様子を3次元CGアニメーションで再現する対話型電子教材の開発に取り組んでいます。第1日目の儀礼は一昨年度完成し、以下のURLにて公開しています。WebGLという技術による閲覧システムの完成度も上がり、任意のウェブブラウザで閲覧し学習することができます。昨年度と今年度は、第2日目の儀礼の制作を実施しました。「官奏」とよばれる宮中儀礼よりも登場人物の振る舞いが細かく、それを表すアニメーションデータの作成に多くの時間を要しています。来年度も継続して開発を実施する予定です。

 https://contsrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Jimoku_syonichi/



放射線治療のためのセットアップ トレーニング支援システムの開発

医学研究院の先生・学生と共同で、放射線技師が放射線治療を行う際に必要になる患者のセットアップの行程を体験的に学習できる教材の開発を実施しています。実際の放射線治療装置は、治療スケジュールやランニングコストの問題、被爆の恐れがあるなどから手軽に使用できるものではないため、CG等を利用して安全に学習できる教材の開発を実施しています。



研究組織 開発チーム

藤淵 俊王	医学研究院 教授
岡田 義広	教材開発センター長
金子 晃介	教材開発センター協力教員
宮原 侑大	システム情報科学府修士1年

研究概要

放射線治療は、がん治療の手法の一つで、外科手術のように患者の体を切開することなく、また抗がん剤治療のような副作用も少ないことから、注目されている治療の手法となっています。放射線治療では、患者のがん細胞に対して放射線を照射し、がん細胞を破壊します。この際に、他の正常な細胞に放射線が当たらない様に、患者の位置を正確にセットアップする必要があります。本支援システムは、放射線治療の際に、放射線技師が患者の体を適切な位置にセットアップできるように訓練するためのものです。患者の体の位置情報や回転角度は、セットアップ確認用のアプリケーションを通じて確認することができます。体感的にセットアップのトレーニングを行うことで、座学での学習よりも高い学習効果があると考えられています。



2021年度の取り組み

2018年度には、患者の体の傾きを計測するためのスマートフォン・アプリ、セットアップ確認のための表示機能をもつ寝台操作用のペンダントを模倣したスマートフォン・アプリのそれぞれをWebアプリとして開発しました。一昨年度は、現実のファントム（胸部モデル）や寝台の代わりに、それらを3次元CGモデルとしてスマートフォンのウェブブラウザに表示し、そのスマートフォンが挿入されたVRヘッドセットを装着して見える完全な仮想空間の中で、患者や寝台を操作するVRアプリケーションとして開発を行いました。また、昨年度は、開発したWebベースVRアプリケーションの機能性と操作性等の向上を図りました。今年度は、スマートフォンが挿入されたVRヘッドセットではなく、専用のVRゴーグルで稼働するようにWebアプリケーションの移植を行いました。

研究業績

Yuta Miyahara, Kosuke Kaneko, Toshioh Fujibuchi and Yoshihiro Okada, Web-Based Collaborative VR Training System and Its Log Functionality for Radiation Therapy Device Operation, VENO A 2021 in Proc. of the 15th International Conference on Complex, Intelligent, and Software Intensive Systems (CISIS-2021), pp. 734-746, 2021.

歯科治療

歯学部歯学科目を対象とした教材開発

歯学研究院の先生・学生と共同で、治療演習や読影演習が行えるための対話型教材の開発に取り組んでいます。歯科治療の演習では、義歯を削ったりする必要がありますが、多くの義歯の購入が高額になったり、専用の演習室でなければ演習が行えないといった課題があります。学生が持っているPCで演習が行える教材の開発を進めています。

研究組織 開発チーム

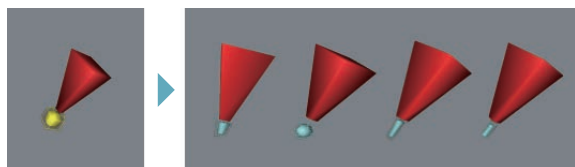
築山 能大	歯学研究院 教授
岡村 和俊	歯学研究院 講師
岡田 義広	教材開発センター長
石 偉	教材開発センター 助教
能美 雅貴	システム情報科学府情報学専攻修士2年

研究概要

当センターの協力教員をお願いしています歯学研究院・築山能大教授のご協力を得て、一昨年度より歯学科目対話型演習教材の開発を開始しました。Phantomと呼ばれるハプティックデバイス（フォースフィードバックデバイス）を用いた対話型歯科治療トレーニングVR(Virtual Reality)システムを開発しています。システム情報科学府学生の協力を得てシステム開発を実施し、歯学部学生の協力を得てユーザ評価を実施しシステムを改善し、演習講義で活用できるシステムの開発を目指しています。また、歯学研究院・岡村和俊講師のご依頼を受け、CT画像やMRI画像の読影演習のためのe-Learning教材の開発も昨年度より開始しました。

Additional Improvement

Various shapes as dental drill heads



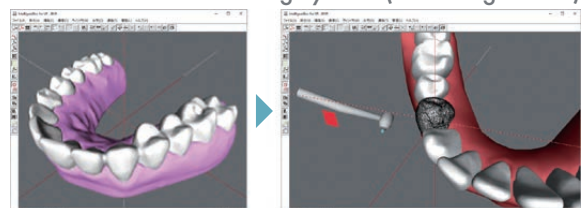
2021年度の取り組み

2012年に開発したPhantomを用いた対話型歯科治療トレーニングVRシステムのプロトタイプを基盤として、歯を削る機能を改修し演習で利用できる精度を目指して開発を進めています。また、ウェブブラウザで利用可能なウェブコンテンツとして読影演習コンテンツの開発を進めています。

研究業績

Nomi, M., Okada, Y. (2022). Dental Treatment Training System Using Haptic Device and Its User Evaluations. In: Barolli, L. (eds) Complex, Intelligent and Software Intensive Systems. CISIS 2022. Lecture Notes in Networks and Systems, vol 497. Springer, Cham.
https://doi.org/10.1007/978-3-031-08812-4_55
Masaki Nomi and Yoshihiro Okada: Improvement of Dental Treatment Training System Using a Haptic Device, Proc. of 15th International Conference on Broadband and Wireless Computing, Communication and Applications (BWCCA-2020), Springer (Lecture Notes in Networks and Systems, Vol.159), pp .143-153, Oct. 28-30, 2020.

Realistic models for dental treatment training system (+ drilling sound)



その他 教材開発の取り組み

ICTを活用したその他の教材開発として、留学生センター教員との協働による「ひらがな演習教材」の開発や、工学部教員との協働による機械工学科目の「金属切削アニメーション教材」の開発を実施しています。また、教材開発センターでは、九州大学内外問わず、3次元CG等のICTを活用した対話型電子教材の開発

とその支援を積極的に行い、広く利用してもらう取り組みを実施しています。例えば、九州大学サイバーセキュリティセンターと連携した「IoTセキュリティ」教材の開発や国立台湾師範大学・科学教育センターとの連携による細菌学ゲーム教材「サイキンハザード」の英語・中国語(繁体)版の開発などがあります。



九州大学サイバーセキュリティセンター(センター長: 岡村耕二教授)が中心となり、インド工科大学デリー校とのJST戦略的国際共同研究プログラム(SICORP) [<https://cs.kyushu-u.ac.jp/sicorp/>] に本センターの教員および協力教員が参画しております。本プログラムのテーマは「安全なIoTサイバー空間の実現」に向けて、本センターは教材開発を担当しています。Linked DataやWebGLと呼ばれる技術を使ったWebブラウザ上の3次元CG表現された教材です。スマートホームの3次元CG空間でスマートスピーカなどのIoTデバイスを発見し、どのような攻撃と被害があるのかを学習するというものです。また、360°VR画像を使ったWebブラウザ上で学習できる教材の開発も実施しています。本プログラムの最終年度である今年度は、ゲーム性を取り入れたIoTセキュリティ教材の開発を実施しました。





活動紹介

ICER2021年度 講義動画等の撮影・編集・公開

学生向けの講義や学内関係者向けの講習会、外部講師による講演などを撮影・編集し、依頼者の要望に応じてYouTube、iTunes U(iTunes Podcast)、OCWなどで公開しています。公開された動画はどなたでも視聴することができ、大学の授業を体験することができます。興味がある科目があれば、自分のペースでいつでも学習することができます。

教材開発センターでは、年間を通してさまざまな形態の撮影を行っています。毎週の講義を撮影することで、学生がやむを得ず出席できない場合や復習したい場合、動画を利用して自主的に学習を進めることができるような学習環境の整備を行っています。また、各種講習会を撮影した動画を対象者へ配信することで、特定の実験や業務に従事するために必修となる講習会を効率的に受講することができるような体制づくりにも貢献しています。

講義や講習会そのものだけでなく、講義の内容を学生に分かりやすく伝え履修希望者を募るために、基幹教育科目等のビデオシラバス(科目紹介ビデオ)の制作や、学内の進学者・学外からの入学生向けに新専攻や新コースの紹介用ビデオの制作

も行っています。また、九州大学では「未来創成科学者育成プロジェクト(QFC-SP)」として、グローバルな科学的思考力を持つ人材の育成を目標に、九州・山口の高校生を選抜し、各分野で実践的な教育を行い、課題解決能力をさらに伸ばしていく教育プロジェクトを行っています。教材開発センターもこのプロジェクトに参画しており、復習用の講義ビデオの制作とライブ配信、各種の教育データの分析を担当しています。

2021年度にYouTubeで公開した動画は、限定公開を含め215本(うちライブ配信は31本)です。また、会場・現場へ赴き撮影を行った回数は108回にのぼります。今後もより高品質な動画教材の制作を進めていき、九大の魅力を世界に発信していきたいと思っています。

映像教材制作・公開実績

 = YouTube  = 公 開
 = iTunesU ● = 限定公開

タイトル	講師・依頼者			その他	備考
最終講義					
「臨床検査とミトコンドリアと」	康東天教授	○		DVD作成	撮影・編集・公開
「新元素の探索」(YouTube Live配信)	森田浩介教授	●		DVD作成	撮影・編集・配信
「くすりとからだー私の研究と教育ー」	笹栗俊之教授	●		DVD作成	撮影・編集・公開
「九州大学での47年!」	久枝良雄教授			DVD作成	編集
「これまでの病態生理学研究と若い人へのメッセージ」	野田百美准教授	○		DVD作成	撮影・編集・公開
「私の数学」	小磯深幸教授	●		DVD作成	撮影・編集・公開
「混乱から創造へ」～出会いが拓いた研究人生40年～ (YouTube Live配信)	古田弘幸教授	○		DVD作成	撮影・配信・公開
「交差点からの眺め」(ZOOM Live配信)	南博文教授			DVD作成	撮影・配信・公開
「移動現象の大切さ」	高松洋教授	●		DVD作成	編集・公開
「いまを生きる」(ZOOM Live配信)	古瀬宏教授			DVD作成	撮影・配信・編集
「ヘリウム危機と小型冷凍機の利活用」	吉田茂教授	●			編集・公開
「そこに山は在るか? そこに微生物は在るか?」 (YouTube Live配信)	酒井謙二教授	●		DVD作成	撮影・配信・公開
「生物による科学風化と地球環境」	赤木右教授	○		DVD作成	撮影・編集・公開
「火山噴火予知をめざして」	清水洋教授	○		DVD作成	撮影・編集・公開
「電子顕微鏡と相転移」(ZOOM Live配信)	松村晶教授	○		DVD作成	撮影・配信・公開
「Wetting and Bubbles -Quest for a Great Spot-」 (ZOOM Live配信)	高田保之教授	○		DVD作成	撮影・配信・公開
特別講義					
九州学「九州の水稲農耕の始まりと古人骨」	宮本一夫教授				撮影・編集
MOOC講座 磯部先生「海洋プラスチック汚染」プロモーションビデオ	教材開発センター	●			撮影・編集・公開
MOOC講座 磯部先生「海洋プラスチック汚染」(本講座15本)	教材開発センター	●			撮影・編集・公開
共創学部総合型選抜入試講義	学務部基幹教育共創学部課				撮影・編集
アカデミックフェスティバル2021「赤司病院長特別講義」	総務部同窓生基金課	●			撮影・編集・公開
講習会					
中村哲先生記念講座(5回)	中村哲九大プロジェクト				撮影(1回)・編集
歯科部門・医療安全管理講習会	九大病院総務課研修支援係				撮影・編集
安全衛生セミナーⅠ・Ⅱ	総務部環境安全管理課	●			撮影・編集・公開
動物実験に係る教育訓練(5回)	環境安全管理課				撮影・編集
九大病院 委託業者研修(4本)	九大病院総務課研修支援係				撮影・編集
局所排気装置自主点検講習会(13本)	総務部環境安全管理課	●			撮影・編集・公開
安全衛生セミナーⅢ	総務部環境安全管理課	●			撮影・編集・公開
Chromiumコントローラーを用いたNGSライブラリー調製 操作方法	医学研究院附属教育・研究支援センター	●			撮影・編集・公開
FD					
令和3年度 第1回全学FD(7本)	学務部学務企画課	●			編集・公開

 = YouTube  = 公 開
 = iTunesU  = 限定公開

タイトル	講師・依頼者	 	その他	備考
講演会				
主要大学説明会2021基調講演	入試課入試第二係			撮影・編集
岸本美緒先生九州大学講演会	未来共創リーダー育成プログラム			撮影・編集・公開
小児緩和ケアチーム勉強会 特別講演	九州大学病院総務課研修支援係			撮影・編集
クラウドファンディング達成記念 「浅海底の戦争遺跡USSエモンス伝承プロジェクト」講演会	比較社会文化研究院	●		撮影・編集・公開
キャリアパス講演会 「布村正太・国立研究開発法人 産業技術総合研究所」	システム情報科学研究院	●		撮影・編集・公開
説明会				
九大病院 新職員研修会	九大病院総務課研修支援係			撮影・編集
新任教員教育セミナー(5本)	教育改革推進本部	●		撮影・編集・公開
M2B講習会「オンライン授業実施方法 概要説明」	教育改革推進本部	●		編集・公開
工学部II群学科紹介	応用化学部門 藤ヶ谷教授	●		撮影・編集・公開
第1回九州大学基金セミナー	総務部同窓生基金課	●		撮影・編集・公開
令和4年度 基幹教育ガイダンス	学務部基幹教育・共創学部課	●		撮影・編集・公開
E-learning教材				
「障害を理由とする差別の解消の推進に関するeラーニング研修」	インクルージョン支援推進室			撮影・編集
その他				
マス・フォア・インダストリ研究所 紹介ビデオ	マス・フォア・インダストリ研究所			撮影・編集
海外留学フェア(9本)	国際部留学課海外留学係	●		編集・公開
マス・フォア・イノベーション卓越大学院 キックオフシンポジウム	理学部卓越支援室	●		編集・公開
国際部 海外留学フェア	国際部留学課留学生係	●		編集・公開
新型コロナウイルス感染症にかかわる諸問題の数理(2本)	AIMaP事務局	○		編集・公開
遺伝子組換え実験従事者に対する教育訓練	総務部環境安全管理課	●		撮影・編集・公開
ジャン・モネCoE九州・第二期キックオフ・シンポジウム 「ブレグジットとEU統合のゆくえ」	EUセンター	○		編集・公開
農学部長挨拶(オープンキャンパス用)	農学部学生係	○		撮影・編集・公開
マス・フォア・インダストリ研究所「設立10周年記念式典」	マス・フォア・インダストリ研究所	○		編集・公開
工学部化学工学科紹介(オープンキャンパス用)	工学研究院評価広報室	○		撮影・編集・公開
工学部長挨拶(オープンキャンパス用)	工学研究院評価広報室	○		撮影・編集・公開
Q-RADeRS 荒殿理事メッセージ	企画部企画課分析係IR室	●		撮影・編集・公開
マスフォア卓越大学院学生インタビュー	IMI卓越大学院事務支援室			撮影・編集
工学部材料工科学科長挨拶(オープンキャンパス用)	工学部材料工学科	○		撮影・編集・公開
工学部応用科学科紹介(オープンキャンパス用)	工学部応用科学科	○		撮影・編集・公開
工学部量子物理工学科紹介(オープンキャンパス用)	工学部量子物理工学科	○		撮影・編集・公開
総長挨拶(オープンキャンパス用)	学務部入試課入試第一係	○		撮影・編集・公開
工学部 高校生向け入試説明	工学部等教務課教務係	○		撮影・編集・公開

 = YouTube  = 公 開
 = iTunesU  = 限定公開

タイトル	講師・依頼者	  その他	備考
その他			
中村哲記念講座 総長挨拶	附属図書館利用者サービス課		撮影・編集
JTWインタビュー撮影	国際部留学課留学生係	●	撮影・編集・公開
教育学部リサーチトライアル	人間環境学研究院	●	撮影・編集・公開
SDGs Design International Awards 2021 研究者からのメッセージ	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	●	撮影・編集・公開
理学部物理学情報理学コース紹介(オープンキャンパス用)	システム情報科学研究院	○	撮影・編集・公開
大学機関別認証評価用動画	企画部企画課評価係		撮影・編集
九州大学Quriesプログラムオリエンテーション総長ビデオメッセージ	人事部		撮影・編集
第12回九州・沖縄アイランド女性研究者支援シンポジウム総長メッセージ	人事部		撮影・編集
山東大学120周年イベント 総長メッセージ	国際部国際企画課国際交流係		撮影・編集
台湾師範大学 総長メッセージ	国際部国際企画課国際交流係		撮影・編集
華東師範大学 総長メッセージ	国際部国際企画課国際交流係		撮影・編集
アジア太平洋都市サミットPRビデオ	アジア・オセアニア研究教育機構		撮影・編集
東京同窓会 総長挨拶・大学紹介	総務部同窓生基金課	●	編集・公開
3MTファイナリスト動画作成	国際部国際企画課国際企画係		撮影・編集
アジア太平洋物理学会プラズマ分科会 総長挨拶	工学部等総務課庶務係		撮影・編集
全国受講生研究発表会生徒発表動画(2本)	学務部学務企画課		編集
アジア太平洋都市サミット 総長挨拶	アジア・オセアニア研究教育機構		撮影・編集
2021年度伊藤早苗賞受賞者受賞コメント	人事部職員課就業サポート係	○	撮影・編集・公開
アカデミックフェスティバル2021「同窓生の声」	総務部同窓生基金課	●	編集・公開
在スウェーデン日本国大使公邸における記念レセプション 総長挨拶	国際部国際企画課国際戦略係		撮影・編集
福岡日経懇話会 年末講演会 総長挨拶	総務部総務課秘書室		撮影・編集
アカデミックフェスティバル2021「総長と学生の対談」	総務部同窓生基金課	●	撮影・編集・公開
九州大学基金PR動画 総長挨拶	総務部同窓生基金課	○	撮影・編集・公開
Start Graduate Study in Kyushu University	国際部留学課留学生係	●	編集・公開
The Experience Japan Exhibition (EJE)	国際部留学課留学生係	●	編集・公開
理工17_福岡県立明善高等学校_動摩擦力の温度依存性に関する研究	学務部学務企画課		編集
脱炭素エネルギー先導人材育成フェローシップ(フェロー個別インタビュー)	I²CNER・Q-PIT共通事務支援室	●	撮影・編集・公開
脱炭素エネルギー先導人材育成フェローシップオリエンテーション	I²CNER・Q-PIT共通事務支援室	●	撮影・編集・公開
QFC 鹿児島県の火山ガスの研究	学務部学務企画課		編集
九州大学ビジョン2030 総長メッセージ	総長支援室	○	撮影・編集・公開
The Experience Japan Exhibition (EJE)留学生インタビュー	国際部留学課留学生係	●	編集・公開
教員活動進捗・報告システム(Q-RADeRS)のポータル画面総長メッセージ	企画部企画課分析係	●	撮影・編集・公開

 = YouTube  = 公 開
 = iTunesU  = 限定公開

タイトル	講師・依頼者			その他	備考
その他					
ホルンのめっきの違いによる音質の相違 音声収録	材料工学部 田中教授				撮影・編集
糸島市・九州大学・住友理工 3者協定 第4回成果報告会	産学官連携推進グループ				撮影・編集
歯学部・府 プロモーションビデオ(中村学府長メッセージ)	国際推進室(病院キャンパス)				撮影・編集
国立大学共同利用・共同研究拠点協議会【すぐわかアカデミア】紹介動画(鶴木准教授)	生体防御医学研究所				撮影・編集
関西同窓会 久枝理事メッセージ	総務部同窓生基金課	●			撮影・編集・公開
関西同窓会 総長メッセージ	総務部同窓生基金課	●			撮影・編集・公開
高大連携高校生の成果発表会	学務部学務企画課企画調査係				編集
法学部入試用動画	法学部				撮影・編集
オンライン留学プログラム 総長挨拶	国際部留学課				撮影・編集
グローバル・エネルギー・ヒーローコンペティション用動画	I²CNER・Q-PIT 共通事務支援室	●			撮影・編集・公開
PFFP修了者座談会	教育改革推進本部	●			編集・公開
新入生向け英語科目ガイダンス	基幹教育院			CD作成	録音・編集
公開依頼					
シラバスの見方	教育改革推進本部	●			公開
TA基本講習	教育改革推進本部	●			公開
Digital Educational Material Copyright Seminar	教育改革推進本部	●			公開
ビジネス日本語講座(6回)	学務部キャリア・奨学支援課	●			公開
2021年度放射線安全管理研修	病院医療管理課医療管理係	●			公開
令和3年度QFCプライマリー講座「研究開発における電子顕微鏡」	学務部学務企画課	●			公開
電気情報工学科・総合型選抜試験の案内	システム情報科学研究院	○			公開
Engineering Research in the International Undergraduate	広報室	○			公開
International Undergraduate Programs in Science and Technology	広報室	○			公開
Kyushu-Illinois Strategic Partnership Colloquia	国際部国際企画課	●			公開
マスフォアインベーションプログラム説明会	理学部等事務部教務課	●			公開
九州大学紹介動画2021(4バージョン)	国際広報係	○			公開
Origami~How to make a paper crane~	国際部留学課	●			公開
Origami~How to make a garbage box~	国際部留学課	●			公開
芸術工学部交換留学説明会	グローバル学生交流センター	●			公開
教員免許状更新講習【選択】数学ー幾何学と不等式ー	学務部学務企画課	●			公開
学びのガイダンス2021夏 九州大学の紹介	アドミッションセンター	●			公開
Invitation to Kyushu University for NUS Students	国際部留学課留学生係	●			公開
10億倍の光を利用した透視術~融解・凝固は如何に起こるか	学務部学務企画課	●			公開
金属製錬と環境保護の両立	学務部学務企画課	●			公開

 = YouTube
  = 公 開
 = iTunesU
  = 限定公開

タイトル	講師・依頼者			その他	備考
公開依頼					
令和3年度QFCプライマリー講座 「静電気力で微小物体を操作」中野 道彦先生	学務部学務企画課	●			公開
令和3年度QFCプライマリー講座 「地球史を読み解く」小山内 康人先生	学務部学務企画課	●			公開
令和3年度QFCプライマリー講座 「暮らしを支える電子セラミックス」佐藤 幸生先生	学務部学務企画課	●			公開
令和3年度 高校教員向け九州大学説明会(3本)	アドミッションセンター	●			公開
Kyushu U Campus Tour ～Housing～	国際部留学課留学生係	○			公開
Kyushu U Intro HP Visual ver4	国際広報係	●			公開
教育学部リサーチトライアル(2021)①(田上 哲先生)	大学院人間環境学研究院	●			公開
教育学部リサーチトライアル(2021)②(南 博文先生)	大学院人間環境学研究院	●			公開
留学中のメンタルヘルスについて	国際部留学課	●			公開
研究型インターシップ(4本)	学務部キャリア・奨学支援課	●			公開
B&L 研究室紹介	学務部学務企画課	●			公開
大学間交換留学募集説明会～留学先大学の選び方について～	国際部留学課留学生係	●			公開
Kyushu U Campus Tour ～Facilities～	国際部留学課留学生係	●			公開
Kyushu_U_JASSO	国際部留学課留学生係	●			公開
九州大学 マス・フォア・イノベーション卓越大学院プログラム	卓越大学院事務支援室	●			公開
2022年度派遣 IAESTE海外インターンシッププログラム	国際部留学課留学生係	●			公開
九州大学学生歌「松原に」動画2020年9月改訂版	国際広報係	○			公開
基幹教育科目・履修説明(基幹教育教務係)	キャンパスライフ・健康支援センター	○			公開
次世代研究者挑戦の研究プログラム 学生説明会	学務部学務企画課	○			公開
芸工交換留学説明会	芸術工学部学務課学生係	●			公開
教育学部授業「環境心理学講義」南先生(13本)	人間環境学研究院	●			公開
「社会学入門」三隅先生(6本)	比較社会文化研究院	●			公開
ビジネス日本語講座 初級編(6本)	学務部キャリア・奨学支援課	●			公開
留学生センターフォーラム	国際部留学課留学生係	●			公開
Kyushu U Campus Tour ～Eating～	国際部留学課留学生係	○			公開
Kyushu U Campus Tour ～Leisure～	国際部留学課留学生係	○			公開
ユーザー感性学フォーラム・入試説明会	工学部統合新領域係	○			公開
Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences	国際部留学課留学生係	●			公開
Graduate School of Design	国際部留学課留学生係	●			公開
Graduate School of Information Science and Electrical Engineering	国際部留学課留学生係	●			公開
Start Graduate Study in Kyushu University in Fall 2021_Overview of Kyushu University	国際部留学課留学生係	●			公開
留学生に英語で教える: 3人の九大教授が経験とアドバイスを伝えます	国際教育支援センター	○			公開

 = YouTube ○ = 公 開
 = iTunesU ● = 限定公開

タイトル	講師・依頼者			その他	備考
公開依頼					
JTW着物着付けオンラインイベント	国際部留学課	●			公開
九電出前授業「地球温暖化とエネルギー」	アイソトープ統合安全管理センター	●			公開
学生派遣危機管理シミュレーション	国際部留学課	●			公開
Kyushu-Illinois Strategic Partnership Colloquia Series#4 20211209 (2本)	国際部国際企画課	●			公開
九州大学広報セミナー～記者が取材したくなる記事の作り方～	広報室	●			公開
令和3年12月18日 大学院マス・フォア・イノベーション 連係学府入試説明会	卓越大学院事務支援室	●			公開
QFCプライマリー講座(16本)	学務部学務企画課	●			公開
Live配信					
令和3年度 春季入学式	学務部学務企画課	○		ZOOM配信	配信・公開
定例記者会見4月	広報室				撮影・配信・公開
令和3年度 九州大学 開学記念式典	総務部総務課	○		ZOOM配信	撮影・配信・公開
定例記者会見5月	広報室			Webex配信	撮影・配信・公開
貴重文物講習会「唐・玄宗『紀泰山銘』の原拓資料と銘文の概要」	附属図書館収書整理課			ZOOM配信	撮影・配信・公開
第118回有機合成シンポジウム	先端物質化学研究所(友岡先生)			ZOOM配信	撮影・配信・公開
Fukuoka City Tour & Food Model Workshop: Summer in Japan 2021	国際部留学課	編集後 ●		ZOOM配信	撮影・配信・公開
定例記者会見7月	広報室				撮影・配信・公開
理系女子のためのキャリアパス講演会	工学研究院評価広報室	○			撮影・配信・公開
次世代放射光シンポジウム	理学研究院	●		ZOOM配信	撮影・配信・公開
社会連携推進室「設置記念シンポジウム」	社会連携推進室			ZOOM配信	撮影・配信・編集
QBSオープンキャンパス	QBS支援係	編集後 ●			撮影・配信・公開
令和3年度 秋季学位授与式	学務部学務企画課	○			配信・公開
令和3年度「九州大学安全の日」講演会	総務部環境安全管理課	●			撮影・配信・公開
令和3年度 秋季入学式	学務部学務企画課	○		ZOOM配信	配信・公開
指定国立大学法人現地視察 (病院キャンパス生体防御医学研究所 大川先生)	総長支援室企画係				撮影・配信
三井化学株式会社との協定調印式	I²CNER・Q-PIT共通事務支援室			ZOOM配信	撮影・配信
九州大学学生後援会文化祭2021	学務部学生支援課課外活動支援係	○			撮影・配信・公開
定例記者会見11月	広報室			ZOOM配信	撮影・配信・公開
シンポジウム「情報管理専門組織のミッションと専門職養成」	人文科学研究院	編集後 ○		Webex配信	撮影・配信・公開
九州大学大学院工学研究院機械工学部門 2021年度公開講座	工学研究院機械工学部門	●			撮影・配信・公開
エネルギーウィーク「プロログセッション・プレナリーセッション」	エネルギー研究教育機構	●			撮影・配信・公開
エネルギーウィーク「エネルギーフォーラム」	エネルギー研究教育機構	●			撮影・配信・公開
定例記者会見3月	広報室			ZOOM配信	撮影・配信・公開
令和3年度 春季学位授与式	学務部学務企画課	○			配信・公開

FD講習会 開催

360度VR動画制作講習会

講師 岡田 義広(教材開発センター長)

オンライン開催

日時 2021年9月24日(金)13:00~14:00

参加者 計 **4** 名

電子教材著作権講習会

講師 岡田 義広(教材開発センター長)

オンライン開催

日時 2021年12月10日(金)10:30~12:00

参加者 計 **47** 名

電子教材開発者向け講習会

講師 岡田 義広、大井 京、芳賀 瑛、石 偉 (教材開発センター教員)

オンライン開催

日時 2021年12月10日(金)13:30~15:00

参加者 計 **27** 名

教材開発支援機材

教材開発センターでは、2D/3D教材開発システムおよび講義収録配信システムを導入しており、利用を希望する教員へ機材の貸し出しを行っています。

2D/3D 教材開発システム

- 360VRカメラ



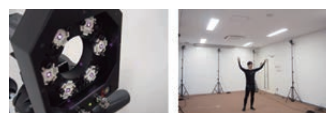
- ICレコーダー



- デジタル顕微鏡



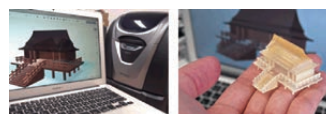
- 光学式モーションキャプチャー装置



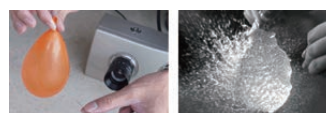
- 3Dスキャナー



- 3Dプリンター



- ハイスピードカメラ



- 視線追尾装置



詳細は、次のURLよりご覧ください：教材開発支援機材利用申込みフォーム
https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/lectcast_use_apply



学会・イベント等

学会・シンポジウム等

2021年7月1日(木)～7月3日(土)

The 15th Int. Conf. on Complex, Intelligent, and Software Intensive System(CISIS-2021)

参加および発表 オンライン 教員1名(岡田 義広)、学生1名(宮原 侑大)

2021年9月15日(水)～9月17日(金)

2021 IEEE Int. Conf. on Consumer Electronics-Taiwan(ICCE-TW)

招待講演 オンライン 教員1名(岡田 義広)

2021年10月28日(木)～10月30日(土)

The 16th Int. Conf. on Broadband and Wireless Computing, Communication and Applications(BWCCA-2021)

参加および発表 オンライン 教員1名(岡田 義広)

2021年12月15日(水)～12月17日(金)

大学ICT推進協議会 2021年度年次大会

ハイブリッド開催 幕張メッセ 教員2名(岡田 義広、芳賀 瑛)

2022年1月14日(金)

NII 教育DXシンポジウム

講演 オンライン 教員1名(岡田 義広)

2022年2月10日(木)~2月12日(土)

5th IEEE Eurasian Conf. on Educational Innovation 2022

招待講演

オンライン 教員1名(岡田 義広)

総会・委員会

2021年7月12日(月)

大学学習資源コンソーシアム(CLR) 2021年度総会

出席

オンライン 教員1名(岡田 義広)

2021年8月3日(火)

OEJ(オープンエデュケーション・ジャパン) 2021年度総会

出席

オンライン 教員1名(岡田 義広)



刊行物



ICER Newsletter

九州大学附属図書館教材開発センターだより



第50号 2021年4月発行



第51号 2021年6月発行



第52号 2021年8月発行



第53号 2021年10月発行



第54号 2021年12月発行



第55号 2022年2月発行

詳細は、次のURLよりご覧ください <https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/pr>



|CER2021

九州大学附属図書館付設教材開発センター年報
発行：九州大学附属図書館付設教材開発センター